

特別企画

第4回 住宅・ビル・施設 Week

スマート ビルディング EXPO

同時開催

施設リノベーション EXPO

高性能 建材・住設 EXPO

AI・スマート住宅 EXPO

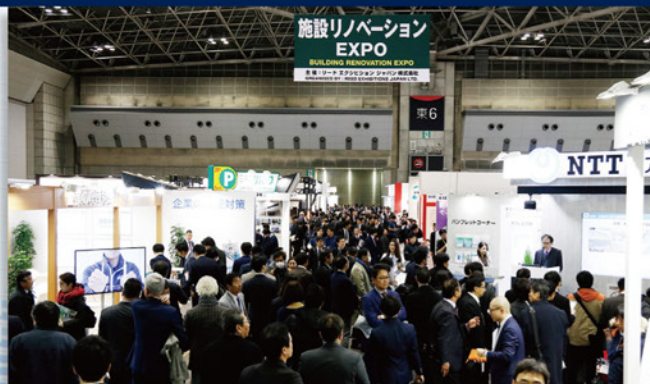
工務店支援 EXPO

誌上ガイド

第4回

住宅・ビル・施設 Week

今年の見どころは！



◆ 住宅・ビル・施設 Week の概要

2019年12月11日(水)～13日(金)の3日間、青海展示棟にて「第4回 住宅・ビル・施設 Week」【主催：リード エグジビション ジャパン(株)】が開催される。

本展示会は住宅、ビル、公共施設、商業施設などあらゆる建築物を対象とし、今年で4回目の開催となる「スマートビルディング EXPO」と「[高性能] 建材・住設 EXPO」、昨年から開催されている「AI・スマート住宅 EXPO」、「施設リノベーション EXPO」、さらに新たに開催される「工務店支援 EXPO」を加えた5つの展示会で構成された日本最大級、450社以上が出展する建築総合展となっている。

◆ 展示会の見どころ

(1) 出品内容

住宅からビル・施設までを網羅した建築総合展である本展示会では、材料や建具、家具・家電など建物に関わる製品・サービスから、防災・防犯製品、ビルメンテナンス、働き方改革に迫った製品まで、展示されている製品は多岐に渡り、加えて近年注目が高まっている「AI」「リノベーション」に関連する製品も多く出展されている。

(2) 関連セミナーは全45講演

展示会テーマに関連する講演やセミナーをビルコース、施設コース、住宅コースの3つのカテゴリーに分類して会期中毎日実施。IoT、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)、働き方改革など、トレンドのテーマも取り上げている。

展示会の構成

第1回 スマートビルディング EXPO	「ビル向けIoT」「ビルリノベーション」「管理サービス」など、次世代のビル開発とビルの効率運用・管理に必要なあらゆる技術が一堂に出展。 【出展内容】 EMS/ビル向けIoT・ビル設備(空調、照明など)・防災・防犯システム・ビルメンテナンス・i-Construction…など
第2回 施設リノベーション EXPO <small>(商業・公共施設、ビルなど)</small>	給排水管補修・内装/外装補修・省エネ機器などリノベーションに必要なあらゆる製品・技術が一堂に出展。 【出展内容】 リノベーションサービス・リフォーム/リノベーション建材・外壁/内装補修・改修技術・震災/火災/水害対策・セキュリティ機器・省エネ/創エネ設備・景観資材/施設緑化…など
第4回 [高性能] 建材・住設 EXPO	高性能な建材・住宅設備に特化した展示会。ZEH、耐震リフォームといった、高い性能の住宅・建築物に必要な建材・設備が一堂に出展。 【出展内容】 建材/住宅設備・建築金物・リフォーム材/設備・建築用VR・販売支援ツール…など
第3回 AI・スマート住宅 EXPO	スマートスピーカー・遠隔操作システム・ホームセキュリティ機器など、AI(人工知能)・IoTを使ったスマート住宅技術、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)関連設備などが一堂に出展。 【出展内容】 IoT対応 住宅設備・ホームネットワーク・AI搭載アプリ・AI・スマートスピーカー・ZEH関連設備・ホームセキュリティ・スマート家電/家具・ヘルスケア支援サービス…など
第1回 工務店支援 EXPO	全国の地域工務店が抱える「営業についての課題」「業務についての課題」「経営についての課題」を解決するための、あらゆる工務店支援ツール・サービスが出展。 【出展内容】 クラウド型構造計算サービス・構造設計CAD・新工法の提案・住宅用プレゼンVR・ネット集客支援・経営コンサルティング・内装外装シミュレーション・部資材共同仕入れサービス・自動積算/発注システム・人手不足解消・顧客管理システム・クラウド型 現場/工程管理…など

展示会開催概要

- 展示会名：第4回 住宅・ビル・施設 Week
- 会期：2019年12月11日(水)～13日(金)10:00～18:00(最終日は17:00まで)
- 会場：青海展示棟
- 主催：リード エグジジション ジャパン(株)
- URL：www.japan-build.jp/ja-jp.html

【展示会の全体構成】

- 第4回 [高性能]建材・住設 EXPO
- 第4回 スマートビルディング EXPO
- 第2回 AI・スマート住宅 EXPO
- 第2回 施設リノベーション EXPO
- 第1回 工務店支援 EXPO



実際のレイアウトと異なる場合があります。

第4回 住宅・ビル・施設 Week

スマートビルディング EXPO

出展企業紹介

アズビル(株)

出展ブース番号 16-40

個々の建物からスマートシティに、そして未来のスマート社会へ

「個々の建物からスマートシティに、そして未来のスマート社会へ／アズビル × スマートIoT が加速する」をテーマとして、最新のビルディングオートメーション、業界を超えた先端技術、各社製品との協創、スマートシティ・スマート社会に向けた取組を展示致します。

ビルの企画、建設時にスマートIoT をビルに実装する当社最新商品、技術の紹介、また、管理、運用時に ICT/BEMS データを徹底活用した建物向けサービスやソリューションについて、ご説明いたします。さらに、業界を超えた新技術のコラボレーションで未来社会に向けたテクノロジーへのチャレンジも、実機を交えたデモをベースに展示します。

当社役員による特別講演「IoT 時代に進化する最新のビルディングオートメーション～スマートシティ、スマート社会の実現に向けて～」(講演 NO : B-S ③)、当社 AI 推進部門による「社会実装が進むスマートビル AI 活用」(講演 NO : B-1)も予定しております。

是非ともご来場いただき、未来社会に向けた建物、都市について考える時間、空間の体験をお願いします。



ポダ外マーケティング部 セールスポモーショングループ 0466-52-7112

www.azbil.com/jp/product/index.html

東芝情報システム(株)

出展ブース番号 1-31

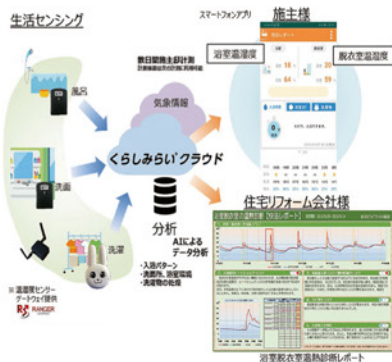
施主も納得のリフォーム営業支援を実現 「リフォーム支援サービス 快浴レポート」

東芝情報システム株式会社は、リフォーム会社様向けに浴室リフォームや断熱工事の営業支援ツール「リフォーム支援サービス 快浴レポート」を出展する。

「リフォーム支援サービス 快浴レポート」とは浴室、脱衣室に簡単に設置できる温湿度センサーで温湿度測定を行い、AI 分析による温湿度診断レポート「快浴レポート」を出力するシステムである。客観的データに基づくことで納得性の高い営業活動による受注増を支援する。

「リフォーム支援サービス 快浴レポート」の目的は以下となる。

1. 施主様邸の浴室リスク(ヒートショック、カビ)を自動判定し見える化が可能。
2. 客観的データを使って施主様のリフォーム需要を喚起。
3. リフォーム会社様と施主様のコミュニケーションツールとしての活用が可能。



技術マーケティング部 044-200-5751

<https://www.tjsys.co.jp>

(株)日本イトミック

出展ブース番号 15-27

豊富なラインナップとアフターサービスで給湯設備をリニューアル

飲む、入浴する、洗浄する。日本イトミックは、電気給湯機器の専門メーカーとして、様々な用途やシーン、施設の特性に合わせた電気給湯機器をラインナップ。電源種類やヒーター容量の変更など各種の仕様変更に対応しており、施工のしやすさ、設置空間や取付位置も考慮し、使用環境や用途など現場ごとに異なる様々な要望に応じた提案が可能。また、24時間サポートや長期にわたる補修用性能部品の保有、全国主要拠点に構築したメンテナンス体制など、充実したアフターサービスで製品購入後もバックアップ。

本展示会では、後付けの容易な製品や、入替前より効率的で用途が広がる製品、給湯スペースを丸ごとリニューアルできる製品などを中心に紹介する。



販売促進課 03-5860-5289

www.itomic.co.jp

レイテック(株)

出展ブース番号 17-24

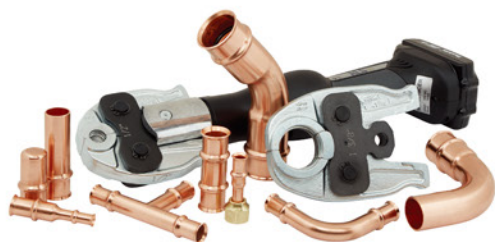
火を使わない冷媒用銅配管継手「ZoomLock」

レイテックのブースでは米国パーカー・ハネフィン社製の火無し銅配管継手「ZoomLock」の展示・実演を行う。「ZoomLock」は空調・低温工事に用いる冷媒配管工事の概念を大きく変える銅配管継手。銅管に「ZoomLock」継手を差し込み、専用の電動ツールを使用することで外周 360° を圧着することができる。

火を使わずに作業を行うことができるため、火災のリスクをゼロにすることができ、約5～7秒程度で施工することができるため、従来の溶接作業と比較して大幅に時間短縮をすることができる。また、施工手順を守るだけで誰でも施工

ができるため、現場の人手不足解消にも大きく貢献する。継手の種類にもストレートのほか、エルボー・チーズ・レドゥーサー・フレア継手を豊富にラインアップしている。

「ZoomLock」は販売開始後、ゼネコン・サブコンから高い評価のもと実績を多数得ている。特に商業施設・教育施設・病院などを中心に広がり、現場の使用者からはその安全性と施工の容易性に驚きの声が上がっている。



パーカー事業部 03-3669-1150

www.rei-tech.co.jp

(株)オーム社

出展ブース番号 21-29

建物・施設の設備管理業界全般をカバーする日本で唯一の専門誌

オーム社発行の雑誌『設備と管理』は建物・施設の設備管理業界全般をカバーする国内唯一の専門誌として1967年の創刊以来、多くの技術者・ビル管理オーナーの方々からビル管理技術の知識を得る際の手引書として利用されています。

〈本誌の主な内容〉

- ・設備の基礎知識から管理実務までをやさしく解説
- ・最新の法令・製品・技術情報をいち早く提供
- ・ビル管理で求められる資格試験対策にも対応

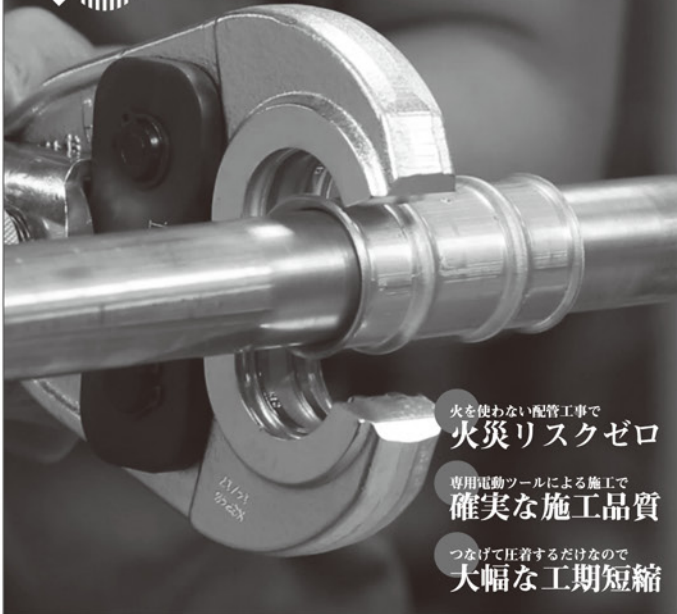
ビル管理の現場に置かれる本誌は、設備管理関連製品の販売促進媒体として最適です。

※ オーム社ブースにて試読紙をお配りしています。ぜひお立ち寄りください。



メディア事業部 広告課 03-3233-0531

www.ohmsha.co.jp/setukan/



火を使わない配管工事で
火災リスクゼロ

専用電動ツールによる施工で
確実な施工品質

つなげて圧着するだけなので
大幅な工期短縮



Parker Hannifin 社製 火無し銅配管継手ズームロック

冷媒配管工事に新時代到来 火を使わず工期短縮を実現する銅配管継手

ZoomLock™は従来の溶接作業と比べ作業時間を約 77% 短縮することで短工期で安全に施工。また専用の電動ツールを使用して作業をするため、施工の注意点を守るだけで誰でも確実な冷媒配管作業ができるようアシストします。

確実ですばやく、そして安心・安全な施工を可能にする。それがパーカー・ハネフィン社製ZoomLock™です。



株式会社 **レイテック** パーカー事業部
東京都中央区日本橋蛸殻町2-8-6

製品に関する
お問い合わせは

03-3669-1150
平日9:00~17:30(土曜・日曜・祝祭日は除く)

ビル・工場で役立つ 省エネルギーの教科書

田沼和夫 著



設備管理エンジニア必修!
実務に即した実践・管理の手法を解説!



省エネルギーのポイントをわかりやすく解説

ビル・工場で役立つ 省エネルギーの教科書

田沼 和夫 著

A5判 224 ページ 定価 2,808 円 (本体 2,600 円 + 税)

本書は、2005年改正の省エネルギー法を踏まえ、各種設備について電気と熱双方の面から総合的に省エネ技術を解説しています。また、現場で使用されている設備の写真や図をふんだんに盛り込んでいます。

省エネのための実践的な課題解決読本

現場で考える 中小ビル・工場の省エネ

大嶋 輝夫 著

A5判 200 ページ 定価 2,160 円 (本体 2,000 円 + 税)

本書は、毎月の電気料金計算書の見方から始まり、電気料金の仕組みや各種電気設備の特徴を把握して、変圧器やコンプレッサ、電動機設備、ポンプ設備、送風機、照明設備、空調設備、電気加熱設備といった設備の省エネの進め方を具体的に解説しています。

● オーム社 ●

現場で考える 中小ビル・工場の 省エネ

大嶋 輝夫 著





ビルマネジメントシステムをクラウドで提供します。

オフィスで働く居住者やビルオーナー、ビル管理者等がさまざまなシーンでアズビルのビル向けクラウドサービスを利用することで、快適な室内環境を確保し、エネルギーや設備を効率的に管理することができます。ビルの資産価値と管理レベルの向上、管理コストの削減を実現します。

IoT技術でビル管理業務の効率化を実現する

ビル向けクラウドサービス

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

お問合せはコールセンターへ ☎ 0120-26-1023 <http://www.azbil.com/jp/product/building/service/index.html>

2012年4月1日、株式会社 山武は、アズビル株式会社に社名を変更いたしました。